

白河商工会議所

発行所

白河商工会議所

電話23-3101 FAX22-1300

白河会議所ニュース

編集兼発行人 専務理事 金澤 洋一 印刷 (有)ワタベ印刷所
URL:<http://www.shirakawa-cci.or.jp/> E-mail:cci@shirakawa-cci.or.jp

2020

〈市民版〉
1月号

第752号



cciHP



ccimail

令和2年会頭新年のご挨拶



白河商工会議所会頭
牧野富雄

令和2年の新春にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。会員の皆様には、健やかに輝かしい新年をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃より白河商工会議所の運営に特段のご支援とご協力を賜り、衷心より厚く御礼を申し上げます。

昨年は、第28期白河商工会議所議員改選があり、多くの議員の皆様からご推举をいただき、3期目の会頭の重責を担うことになりました。

潮流に乗り遅れないための研究や政策形成」を柱として、着実な実践活動を展開して参りましたと考えております。会員の皆様には倍旧のご理解とご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

さて、昨年は年号が「令和」へと変わり新しい時代が幕を開け、世界が感動と熱狂の渦で繰り広げられたラグビーワールドカップや消費税率の引き上げなど様々な動きがありました。

国においては、深刻さを増す環境問題、頻

した。改めて気が引き締まる思いをいたしておりますが、今期につきましては、白河商工会議所71年という伝統の力を基礎として、「会員様の成長発達へのきめ細やかな支援」「地域社会の課題解決のための政策提言」「地域活性化に資する地域コミュニティーの醸成や地域ブランドの確立」更には「時代の

潮流に乗れなかったための研究や政策形成」を柱として、着実な実践活動を展開して参りましたと考えております。会員の皆様には倍旧のご理解とご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

本市においても、人手不足や若者の流失が顕著であり、その対策は待ったなしの状況であることから、伴走型支援を中心に「人手不足と生産性向上への支援」や「企業存続のための事業承継への支援」更にはコワーキングスペースを活用した「創業支援」を実施する一方、就職活動を控えた県南地域の高校生を対象に、地元企業とのマッチング事業も実施してきたところであります。

このような状況の中、本市における明るい話題としては、待望であった小峰城石垣修復が完了するとともに、基幹路線である国道2

年頭所感



日本商工会議所会頭
三村明夫

がありました。

わが国の経済情勢に目を轉じれば、個人消費にはいまだ力強さを欠くものの、米中摩擦等の影響もこれまでのところ限定的であり、民間投資は引き続き底堅く、日本経済は潜在成長率並みの1%程度の緩やかな拡大を続けています一方、わが国経済は多くの課題も抱えており、人口減少や高齢化等の日本社会の構造変化を背景に、年々深刻化する人手不足、経営者の高齢化等による廃業の増加、地方の疲弊等が、日本経済のさらなる成長の足かせになってしまいます。これら日本の抱える構造的課題は、立場の弱い中小企業の経営課題として最も早く顕在化しており、大企業との利益率格差は年々拡大し、また賃金も毎年上昇する中で、労働分配率は大企業の40%台に対し、中小企業では70%台に達しています。従って、生産性の向上や取引価格の適正化等を通じた付加価値の向上なくして、中小企業はこれから時代を生き抜くことは

できません。

こうした危機感の下、私は昨年11月、会頭再任時の所信において「中小企業の強化を通じて日本の成長する力を育てる」「地域の活性化」を活動の二本柱とする今期の取り組みを表明いたしました。

中小企業はわが国経済の基盤であります。日本全体の雇用の約7割、付加価値の約5割を生み出している中小企業の強化なくして、わが国の持続的な経済成長はあり得ません。

日本企業の雇用の約7割、付加価値の約5割を生み出している中小企業の強化なくして、わが国の持続的な経済成長はあり得ません。

折しも、商工会議所の創始者である渋沢栄一翁が、2021年のNHK大河ドラマの主人公や、新1万円札の顔となることが決定しました。「企業は利益を上げなければならぬ」と同時に、公益についても考えなければなりません。所信では、(1)ひつ迫する人手不足とデジタル社会の到来にあって、いまだ「発火点」と達していない中小企業への「IT導入」と

「デジタル技術の実装化」を急ぎ、生産性向上と付加価値向上を同時に実現すること、(2)来る「大事業承継時代」を変革と創造の好機と捉え、「事業承継の加速化」で価値ある事業と技術を次世代へ承継し、「起業・創業の活性化」でビジネス全体の新陳代謝を促すこと、(3)取引価格の適正化とともに、中小企業

2020年の新春を迎え、謹んでお慶び申しあげます。

私は、昨年11月の臨時会員総会において、各地商工会議所の皆様のご推挙を得て日本商工会議所会頭に再任され、日商會頭として3期目の新年を迎えることとなりました。各地の皆様におかれましても新体制の下、清々しく新年をお迎えになられたことと存じます。

さて、昨年は国内外ともに実に多くの動きがありました。

わが国の経済情勢に目を轉じれば、個人消費にはいまだ力強さを欠くものの、米中摩擦等の影響もこれまでのところ限定的であり、民間投資は引き続き底堅く、日本経済は潜在成長率並みの1%程度の緩やかな拡大を続けています一方、わが国経済は多くの課題も抱えており、人口減少や高齢化等の日本社会の構造変化を背景に、年々深刻化する人手不足、経営者の高齢化等による廃業の増加、地方の疲弊等が、日本経済のさらなる成長の足かせになってしまいます。これら日本の抱える構造的課題は、立場の弱い中小企業の経営課題として最も早く顕在化しており、大企業との利益率格差は年々拡大し、また賃金も毎年上昇する中で、労働分配率は大企業の40%台に対し、中小企業では70%台に達しています。従って、生産性の向上や取引価格の適正化等を通じた付加価値の向上なくして、中小企業はこれから時代を生き抜くことは

できません。

日本企業の雇用の約7割、付加価値の約5割を生み出している中小企業の強化なくして、わが国の持続的な経済成長はあり得ません。

折しも、商工会議所の創始者である渋沢栄一翁が、2021年のNHK大河ドラマの主人公や、新1万円札の顔となることが決定しました。「企業は利益を上げなければならぬ」と同時に、公益についても考えなければなりません。所信では、(1)ひつ迫する人手不足とデジタル社会の到来にあって、いまだ「発火点」と達していない中小企業への「IT導入」と

「デジタル技術の実装化」を急ぎ、生産性向上と付加価値向上を同時に実現すること、(2)来る「大事業承継時代」を変革と創造の好機と捉え、「事業承継の加速化」で価値ある事業と技術を次世代へ承継し、「起業・創業の活性化」でビジネス全体の新陳代謝を促すこと、(3)取引価格の適正化とともに、中小企業

の生産性向上を大企業が積極的に支援する「大企業と中小企業の新しい共存共榮関係の構築」により、サプライチェーン全体をより強固なものにしていくこと、をわが国経済全体の発展・強化のための最重要の取り組みと見て掲げています。

中小企業はわが国経済の基盤であります。日本全体の雇用の約7割、付加価値の約5割を生み出している中小企業の強化なくして、わが国の持続的な経済成長はあり得ません。

日本企業の雇用の約7割、付加価値の約5割を生み出している中小企業の強化なくして、わが国の持続的な経済成長はあり得ません。

折しも、商工会議所の創始者である渋沢栄一翁が、2021年のNHK大河ドラマの主人公や、新1万円札の顔となることが決定しました。「企業は利益を上げなければならぬ」と同時に、公益についても考えなければなりません。所信では、(1)ひつ迫する人手不足とデジタル社会の到来にあって、いまだ「発火点」と達していない中小企業への「IT導入」と

「デジタル技術の実装化」を急ぎ、生産性向上と付加価値向上を同時に実現すること、(2)来る「大事業承継時代」を変革と創造の好機と捉え

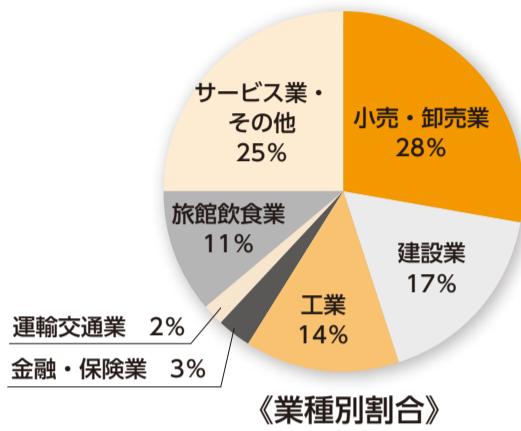
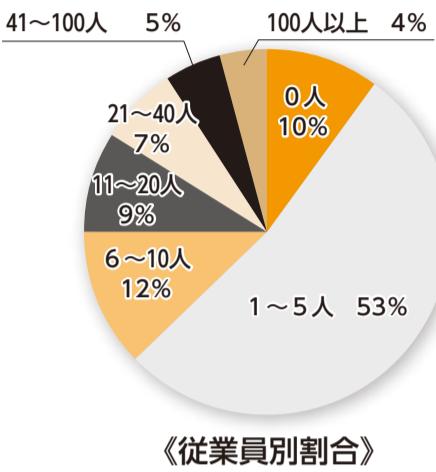
■ What is SHIRAKAWA CCI ?

白河商工会議所は、白河の地域と企業を元気にしたい 「地域と企業の応援団」。

商工会議所は「商工会議所法」という法律により組織・運営されている地域総合経済団体です。昭和23年の設立以来、商工業の発展と地域振興を目的に、幅広い活動に取り組んでいます。

●会員構成

令和元年12月31日現在で、1134事業所にご加入頂いております。



●白河商工会議所 3つの活動

1 政策要望活動

地域を代表する総合経済団体として、地域問題・経済問題の解決に向け、国・県・市・関係機関に対し要望・提言活動を行い実現を図ります。



4号4車線化整備促進に関する要望



現在の国道294号白河バイパスの様子

2 地域振興活動

魅力あるまちづくり、地域・産業の振興に向けて商工業・観光、イベント等の地域経済の活性化に取り組みます。



花火大会の日に合わせたイベントを実施



白河駅前イルミネーション点灯式の様子

3 経営支援活動

50以上の経営支援メニューで多角的に企業の経営をサポートします。経営指導員等が経営・情報化・税務・金融・労働・取引・環境対策など、経営上の問題についてご相談に応じています。



創業・起業の相談

創業・起業に関するあらゆる疑問にお答えします。その他、創業塾を開催。



定期的に創業塾を開催

事業承継の相談

円滑な事業承継のための相談に応じます。

経営をトータルサポート

経営分析・事業計画策定支援

経営分析を行い、経営革新等の事業計画策定を支援します。

事業展開・販路開拓の相談

売り上げアップに向けて、セミナーや商談会等により販路開拓を支援します。



ラッピング講座の様子

税務支援



個人事業主の方を対象に、税務・経理・記帳・青色申告など、経営指導員がご相談に応じます。

金融支援



経営改善に必要な事業資金(運転資金・設備資金)の調達に向け、マル経資金等、各種融資制度を紹介します。

労務支援



厚生労働大臣の認可を受け、労働保険事務組合として、労働保険に関する事務処理を事業主に代わって行います。

補助金申請支援



中小企業の経営・事業展開を支援する各種補助金・助成金制度を紹介します。

